



太陽

本

来年度に向けて 学校関係者評価

第6回学校運営協議会が2月12日(金)に開かれ、今年度の大木中学校の教育活動に関して、1月下旬に教職員が行った自己評価(1年間の取組の成果と課題)をもとに意見をいただきました。学力については、引き続きグループを使った学習やICTの活用を進めること、家庭学習や読書活動は、改善の手立てを家庭と連携を取りながら行うこと、道徳や人権教育・防災・交通安全教育を推進し安心して学べる学校づくりに取り組んでほしいこと、また学校からの発信だけではなく、保護者や地域の声を発信してほしい等の意見が出されました。学校関係者評価を含めた学校評価は、3月下旬以降にホームページ上に掲載させていただきます。



学校関係者評価とは

保護者、地域住民などにより構成された委員会などが学校の教育活動の観察や意見交換等を通じて、自己評価の結果について評価をすることを基本として行うもので、自己評価の客観性・透明性を高めるとともに、学校・家庭・地域が学校の現状と課題について共通理解を深めて相互の連携を促し、学校運営の改善への協力を促進することを目的として行うものです。

小学6年生への出前授業

中学校生活への不安を少しでも解消し、入学までの心と物の準備をしてもらうために、本年度も校区小学校6年生を対象に出前授業(2月24日、25日)を行いました。中学校の教員が各小学校に出向き、中学校生活についての説明や心得、中学校で行う教科授業を行いました。6年生児童には好評で、「中学校生活のことも教えてもらい、入学後が楽しみになった」「班で学び合いながら、自分たちで授業を進めていくのが新鮮な感じがした」等の声がありました。また、春休みの課題として、国語・数学・英語の宿題が手渡されました。6年生の皆さん、しっかり学習してきてくださいね。



百人一首大会 日本の文化に親しもう!

本年度も1・2年生で百人一首への取組を行いました。冬休みの課題として10首以上を覚え、国語科の授業でも取り扱いながら、学びを深めました。大会では、デジタルとは違うアナログの世界を楽しむことができました。



自己肯定感を高めるには



『自己肯定感』とは、自分の価値や力を信じることができ、自分の短所も長所も受け入れて、自分を大切な存在だと思うことです。この自己肯定感が高い人は、「誰がなんと言おうと自分は尊い存在であると思っているので、失敗してもすぐに回復して、新しいことにどんどんチャレンジできます。また、自分の短所も認められるので、ほかの人の短所も受け入れることができ、人間関係もうまくいきます。逆に低いと、自分の本当の気持ちを伝えたり自分の欠点を見せたりすることができず、不安が強まったりストレスが溜まったりします。自己肯定感が高いことは、人生を力強く歩むパワーの源になっていきます。

では、どうしたらこの自己肯定感を高めることができるのでしょうか？

その極意として以下の5つの項目が挙げられます。

- ① 長所を活かす ⇒ ふだん何気なくうまくできていることを、「スゴイな」と思う。
- ② 人に親切にしてみる ⇒ その人は、あなたに感謝の気持ちを伝えてくれます。
- ③ ほめ言葉を受け取る ⇒ 「うれしい」などと受け答えて、そのほめ言葉を受け取る。
- ④ コツコツ成功体験を積む ⇒ コツコツ努力して、成功体験を積むと自信がつきます。
- ⑤ これまで生きてきた自分を振り返る ⇒ 自分史を自由に思い出して書いてみる。

また、家族と一緒に過ごす機会が多いほど、保護者に理解され認めてもらっていると感じているほど自己肯定感が高い傾向にあるそうです。

例えば、

- 家族と料理をする、スポーツをする、読書をする。
- 家族と劇場や美術館、博物館に行く。海や山に行く。(今は自粛中ですが)
- 保護者は、私のすることによく賛成してくれる、よく理解してくれる。
- 保護者は、私の生活態度についてよく注意してくれる。
- 私は、保護者の意見を受け入れている。 ぜひ一つでもトライしてください。

3月のおもな行事予定

2日(火) 部活動お別れ会 (放課後)	11日(木) 交通指導
3日(水) 部活動お別れ会 (放課後)	防災学習
3年生を送る会 (3限目)	17日(水) 令和3年度生徒会役員選挙
4日(木) 3年生 給食最終日	18日(木) 県立高校合格者発表
5日(金) 卒業式予行練習 (3限目)	23日(火) 県立高校再募集検査
8日(月) 卒業式	1・2年生 給食最終日
9:40 保護者・在校生代表入場完了	24日(水) 小中学校連絡会
10:00 開式	25日(木) 修了式、離任式
10日(水) 県立高校後期選抜検査	県立高校再募集合格者発表